

④再処理施設（気体廃棄物）

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設		—	クリプトン [^{85}Kr] (Bq)	ヨウ素 [^{129}I] (Bq)
	再処理施設合計	—	8.6×10^{13}	1.7×10^7
	年間放出 管理目標値	—	8.9×10^{16}	1.7×10^9
日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		放射性 アルゴン (Bq)	クリプトン [^{85}Kr] (Bq)	ヨウ素 [^{129}I] (Bq)
	再処理施設合計	N. D.	4.6×10^{16}	3.3×10^8
	年間放出 管理目標値	—	3.3×10^{17}	1.1×10^{10}

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設		全粒子状物質		
		[全 α] (Bq)	—	[全 $\beta\gamma$] (Bq)
	再処理施設合計	N. D.	—	N. D.
	年間放出 管理目標値	*9 2.2×10^{-8}	—	*9 1.1×10^{-4}
日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		その他核種 (α 線を放出する核種) (Bq)	左記内訳(核種別) プルトニウム [$\text{Pu}(\alpha)$] (Bq)	その他核種 (α 線を放出しない核種) (Bq)
	再処理施設合計	N. D.	N. D.	N. D.
	年間放出 管理目標値	3.3×10^8	—	9.4×10^{10}

注：気体廃棄物の放出放射能（Bq）は、排気中の放射性物質の濃度（Bq/cm³）に排気量を乗じて求めている。
 なお、放出放射能濃度が検出限界濃度未満の場合は N. D. と表示した。
 検出限界濃度は次のとおり。（Bq/cm³）

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設	日本原燃(株)再処理事業所(再処理施設)
^{131}I : 3.7×10^{-8} 以下	放射性アルゴン : 1×10^{-4} 以下
全粒子状物質（全 α ） : 1.5×10^{-10} 以下	その他核種（ α 線を放出する核種） : 4×10^{-10} 以下
全粒子状物質（全 $\beta\gamma$ ） : 1.5×10^{-9} 以下	$\text{Pu}(\alpha)$: 4×10^{-10} 以下
	その他核種（ α 線を放出しない核種） : 4×10^{-9} 以下
	^{90}Sr - ^{90}Y : 4×10^{-10} 以下
	^{106}Ru - ^{106}Rh : 4×10^{-9} 以下
	(粒子状 ^{106}Ru 及び揮発性 ^{106}Ru それぞれに対する値を示した)
	^{137}Cs - $^{137\text{m}}\text{Ba}$: 4×10^{-9} 以下

*9 3月間平均の濃度管理目標値(Bq/cm³)

④再処理施設（気体廃棄物）（続き）

ヨウ素 [^{131}I] (Bq)	トリチウム [^3H] (Bq)	炭素 [^{14}C] (Bq)
N. D.	9.8×10^{11}	4.0×10^9
1.6×10^{10}	5.6×10^{14}	5.1×10^{12}
ヨウ素 [^{131}I] (Bq)	トリチウム [^3H] (Bq)	炭素 [^{14}C] (Bq)
1.1×10^7	9.8×10^{12}	2.1×10^{12}
1.7×10^{10}	1.9×10^{15}	5.2×10^{13}

—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
左記内訳（核種別）		
ストロンチウム —イットリウム [^{90}Sr - ^{90}Y] (Bq)	ルテニウム —ロジウム [^{106}Ru - ^{106}Rh] (Bq)	セシウム —バリウム [^{137}Cs - $^{137\text{m}}\text{Ba}$] (Bq)
N. D.	N. D.	N. D.
—		